

Smile!

スマイル

子どもたちの笑顔と未来のために

所沢市次世代育成支援後期行動計画 とろろ(1)・すくすくサポートプラン(後期計画)を策定

■主要課題における指標(抜粋)■

I-① 子どもたちの知識・能力の育成

生活や教育の場を通して、子どもたちが社会の中でたくましく生きていくために必要な知識や能力を身に付ける機会を充実していきます。

事業名	H20実績	H26目標
親子で楽しむ運動遊び(延べ参加人数)	506人	560人
青少年リーダー育成事業(参加人数)	168人	200人
心のふれあい相談員の配置(相談員による相談割合)	77%	85%
確かな学力定着事業(県の学力調査の正答率の平均)	76.8%	80%
特別支援教育支援員配置事業(大変満足している割合)	56.6%	100%
地球にやさしい学校づくり推進事業(水・電気使用料削減率)	3.7%	5%
母子集団栄養指導事業(教室等の参加・受講人数)	3,287人	8,610人

I-② ホームタウンとしての家庭・地域づくり

子どもたちが社会で生きていくうえでの支えとなり、長く住み続けたいと思える家庭づくり・地域づくりを進めます。

事業名	H20実績	H26目標
家庭教育推進事業(1学級あたりの講座数)	8.3講座	8.5講座
乳幼児健康診査事業(受診率)	91.9%	100%
ファミリー・サポート・センター事業(合計会員数)	2,036人	2,500人
パパ・ママ応援ショップ事業(市内の協賛事業者数)	227か所	450か所
放課後支援事業「ほろがこところ」(児童の事業登録率)	63.7%	100%
地域子育て支援拠点事業(中学校区に1か所設置)	15か所	15か所

II-① すべての子育てが家庭への支援

関係機関の連携強化や多様化する保育ニーズに対応した支援サービスの充実を図ることで、子育てに対する親の不安や負担を軽減します。

事業名	H20実績	H26目標
幼稚園就園奨励事業(就園率)	62.8%	66.6%
母子自立支援事業(就業に至った件数)	20件	60件
療育体制の整備・充実	療育支援センターを平成23年度までに整備	

II-② 仕事と子育ての両立の推進

保育事業や放課後の児童への支援の充実を図るとともに、父母それぞれが子育てに参加しやすい職場環境・制度などの整備を働きかけることで親子がともに過ごす時間の確保を図り、仕事をしながら子育てをしていく親たちを支援していきます。

事業名	H20実績	H26目標
通常保育・延長保育(認可保育園の受け入れ人数)	4,286人	4,438人
特定保育(定員数)	147人	161人
ファミリー・サポート・センター事業(援助会員数)	365人	500人
私立幼稚園預かり保育事業(平均利用園児数/日)	205人	230人
放課後児童健全育成事業(入室児童数)	1,964人	2,358人
一般事業主行動計画の策定推進(計画の策定率)	23%	100%

III-① 子どもたちの人権と権利の保護

子どもたちの権利を守り、暴力や犯罪に脅かされることなく暮らすことのできる環境を整備していきます。

事業名	H20実績	H26目標
心のふれあい相談員設置事業(家庭訪問件数)	704件	400件
心のふれあい相談員設置事業(課題解決率)	78%	100%
不登校解消推進事業(不登校の児童・生徒の割合)	1.32%	1.07%

III-② 子育てに快適な環境づくり

子どもたちが安心して健やかに成長できるように、良質な住居環境と快適な生活環境を確保していきます。

事業名	H20実績	H26目標
小児夜間急患診療事業(年間の患者数)	5,814人	7,300人
地域安全活動推進事業(自主防犯団体の登録数)	195団体	225団体
安全・安心な学校と地域づくり事業(報告件数)	502件	400件
ふれあいタウン事業(年間巡回回数)	96回	96回
青少年に有害な社会環境の浄化活動事業(看板撤去数)	602件	400件
交通安全教育推進事業(教室開催回数)	63回	75回
ユニバーサルデザイン推進事業(満足度)	77.3%	100%
駅ボランティア事業(登録者数)	317人	350人

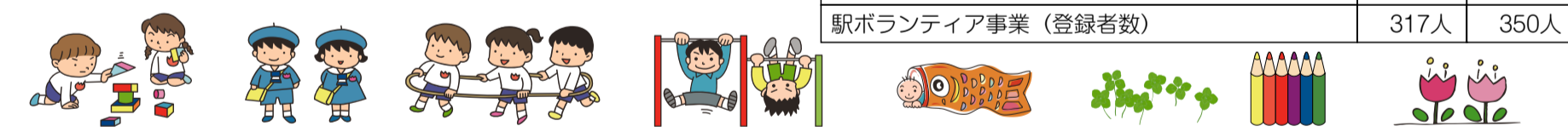
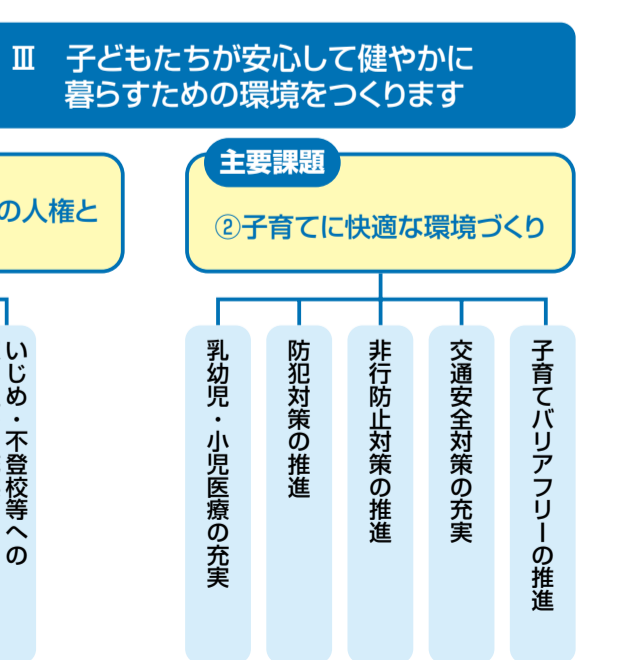
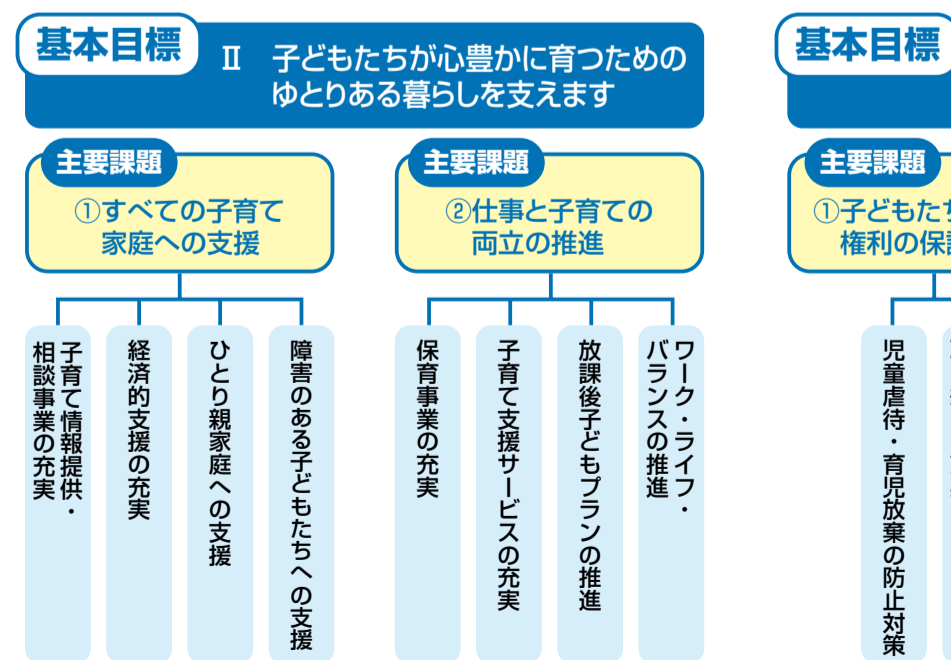
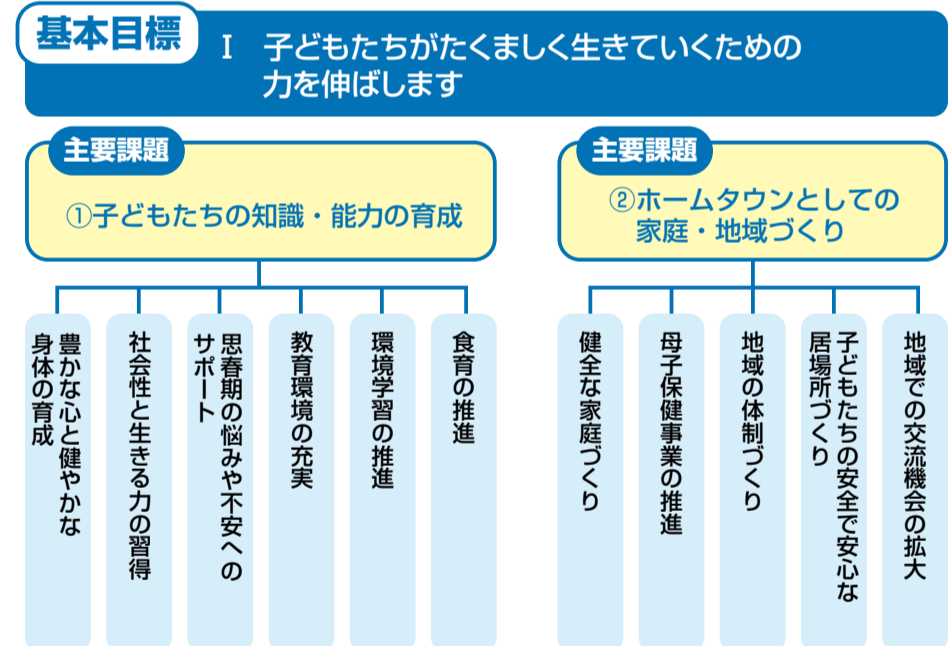


とろろ(1)・すくすくサポートプランは、所沢市における次世代育成支援対策の推進を図るものです(計画期間平成22年度～26年度)。市民アンケート調査やパブリックコメントを通して、支援ニーズ等の把握と分析を行い、児童福祉・母子保健・労政・教育等の各分野の取り組みをまとめた計画としました。今後、市民や地域の関係機関・関係団体などと連携して計画を推進していきます。

問い合わせ 子育て支援課 ☎29988-9124 関 ☎29988-9035

◆計画の概要◆

後期行動計画では、このまちが子どもたちが心の中心でホームタウンとしてあり続けられるよう、家庭も地域も子どもたちとともに生き、ともに育ち、子育てに対する喜びが実感できるような家庭づくり・地域づくりができるまちを目指します。計画の構成は、前期行動計画の基本目標を継承し、関連するさまざまな取り組みを体系的にまとめています(左表参照)。また、体系的枠組みを越えて「横断的・重点的に取り組む項目」として①ワーク・ライフ・バランス意識の醸成②拡大する保育需要への対応③放課後の子どもたちの居場所づくり④発達障害がある子どもたちへの支援の充実の4つを掲げています。



◆お知らせ◆

▼計画書冊子は、市役所1階市政情報センターで、頒布しています(1冊400円)。

▼概要版は、市役所2階子ども支援課、公民館、図書館等で配布しています。

▼計画書冊子、概要版とも、市ホームページ(「すくすくサポートプラン」で検索)で入手できます。ぜひご利用ください。

子どもたちの未来のために

市長 当麻よし子

私たちのまち所沢は、自然環境と都市機能が調和した美しいまちとして発展を続けております。こうした環境の中で、未来を担う子どもたちが幸せに暮らしていくことは、市民みんなの願いです。

さて、昨今の厳しい経済状況に合わせ、親や家庭のあり方に対する価値観の多様化等によって、子どもと子育てが家庭を取り巻く環境に大きな変化が表れてきており、子どもたちの健やかな成長にとって、より効果的な施策の実行が求められています。

所沢市次世代育成支援前期行動計画の期間が終了したため、平成22年度から26年度までを計画期間とする後期行動計画「とろろ(1)・すくすくサポートプラン」を策定いたしました。

本計画は、前期行動計画における基本目標を継承しつつ、現在の社会情勢の変化等を考慮し、各種の取り組みを体系的にまとめ、より効果的・効率的な施策の実行を目指して取り組んでまいります。特に次の4つの項目は、横断的・重点的に取り組んでまいります。

- 拡大する保育需要への対応
- 放課後の子どもたちの居場所づくり
- 発達障害がある子どもたちへの支援の充実

今後、この計画に基づき、未来を担う子どもたちが笑顔にあふれ、心身ともに健やかに成長していきけるまちになるよう、市民の皆様や事業者の方々とともに事業の推進に取り組んでまいりますので、一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。